

平成27年4月12日執行

三重県知事選挙公報

(第1頁)

三重県選挙管理委員会

すずき英敬が皆さんとともに進めてきたこと

- 県民の幸福実感度が就任以来毎年上昇、他県同種調査と比べても高得点
- 観光関連指標軒並み過去最高
(入込客数:4080万人、宿泊者数982万人、外国人宿泊者数13万人、伊勢神宮参拝者数1420万人)
- 企業誘致件数200件以上。木曽岬干拓地メガソーラー誘致成功など
- 紀伊半島大水害からの復旧100%
- 都道府県別経済成長中期予測第1位
- 三重テラス創設(来館者80万人突破)
- すごいやんかトーキー100回突破
- 記者会見600回突破
- 現場訪問985回
- 障がい者雇用率大幅改善(1.79%)
- 県債残高減少へ転換(339億円減少)
- 人件費19.9%削減



ホームページ
<http://eikei.jp/>

これから開花するいろいろなこと

みえ開花宣言①教育・人づくり みえ開花宣言⑤活力

子どもたちの学力・体力について、まずは4年以内の早期に全国平均を上回ります。「いじめ防止条例(仮称)」制定、道徳教育充実、特別支援教育の更なる充実、大学の新增設・再編、工業高校での専攻科設置などに取り組みます。

みえ開花宣言②希望が叶う少子化対策

10年後を目指しに県民の結婚・出産など希望が叶った場合の合計特殊出生率1.8台の実現に向けた支援を行います。不妊治療の更なる充実、三重県版ネウボラの展開、保育所・放課後児童クラブの待機解消などに努めます。

みえ開花宣言③命・暮らし

土砂災害危険箇所基礎調査完了5年前倒しや海拔ゼロメートル地帯対策など更なる防災対策、医師・看護師・助産師確保、重度かつ在宅の特養ホーム待機者解消、「犯罪から県民を守るアクションプログラム」制定に取り組みます。

みえ開花宣言④共生・優しさ

障がい者雇用率を早期に全国平均を上回り、法定雇用率達成企業割合10%引き上げ。里親委託推進、ひとり親家庭への支援、動物愛護推進センター新設、「子どもの貧困対策計画(仮称)」の策定、非正規から正社員への移行などを進めます。



みんなの力で、日本一の花が咲きます。

経済成長率予測ナンバーワンを現実化するための産業振興、海外誘客25万人維持、中小・小規模企業の振興、本社機能移転や外資系ホテル等を含めた企業誘致の加速、「もうかる農林水産業」の実現、南部地域活性化プログラムの改訂、建設業の活性化などに尽力します。

みえ開花宣言⑥インフラ整備

近畿自動車道紀勢線・北勢BP等のミッシングリンク解消、新名神・東海環状早期整備、伊勢鳥羽二見ライン無料化前倒し、リニア中央新幹線の早期整備、公共土木施設の老朽化対策などを推し進めます。

みえ開花宣言⑦スポーツ

2018年高校総体や2021年国体及び全国障害者スポーツ大会の成功、オリンピックなどで活躍するアスリート育成、プロ野球又はJリーグの観戦できる施設整備や、三重県からJリーグチーム誕生に向けた検討など。



みえ開花宣言⑧G8サミット

2016年に日本で開催されるG8サミット首脳会合又は関係閣僚会合の三重県開催を実現します。



無所属

す
ず
き
英
敬
え
い
け
い

40歳

平成27年4月12日執行

三重県知事選挙公報

(第2頁)

三重県選挙管理委員会

憲法をいかし、格差なくし 安心して暮らせる三重県政へ

今度の知事選挙は、昨年の総選挙後の全国的な政治戦として、安倍政権の暴走に県民が「ノ一」を突きつける重要な機会です。あわせて、県民の暮らしがかかっている重大な選挙です。ふじい新一は、県政の流れを変えるために、「3つの転換」をめざし、県民の願いにこたえる「5つの安心」を実現します。



3つの転換

1、県民のいのち・暮らし第一の県政に

全国15位の財政力にふさわしい、医療・介護・福祉の三重を実現します

2、安倍政権の暴走にストップをかける県政に

「戦争できる国」づくり、原発、TPPの暴走を許しません

3、地震・災害に強い県政への転換

消防職員等の増員で、地域の防災力を高めます



県民の願いに応える 5つの安心

誰もが安心できる医療・介護、福祉を充実し、高齢者や子ども、障がい者のいのちと暮らしを守ります

①医療・介護・福祉

- ◎国保料（税）1人1万円引き下げ、介護保険料の負担軽減を
- ◎特養ホームの増設、医師の奨学金枠の拡大、看護師養成校の開設
- ◎県単独で介護事業所の待遇改善のための交付金制度をつくります

②若もの・女性

若もの・女性を全力で応援、日本一安心して子育てできる三重をめざします

- ◎子ども医療費の窓口無料、認可保育所増設による待機児解消
- ◎「ブラック企業規制条例」で若者の雇用を守る

③地域経済

地域の中小企業・小売店・農林漁業は「三重の経済の主役」です。若い世代も安心して働く環境をつくり、県民生活を軸にした地域経済の活性化をはかります



- ◎地域の再生は子育て支援、地域産業の振興で
- ◎商工費の増額・住宅リフォームの充実
- ◎TPP参加反対、コメ価格暴落ストップ

④子ども・教育

子どもが安心して学べ、学力向上の基盤を早急につくります

- ◎小学校30人、中学校35人以下学級を実施
- ◎正規職員の定数増、非正規教員の正規化
- ◎高校・大学生に、無利子奨学金制度の創設

(略歴) 1958年生まれ。56歳。東京都立大卒。2000年医療生協職員。2003年宮川さくら苑事務局長。現在、医療機関事務局。みえ労連特別幹事

ホームページ

<http://yasashii-mie.jp/>

⑤災害・平和

「災害に強い三重」「原発ゼロ」で命と健康を守り、平和憲法が生きる三重を

- ◎消防職員・団員の増員、海岸・河川堤防の補強
- ◎「原発ゼロ」「再生可能エネルギーの条例」
- ◎9条を守り、憲法を県政に生かします

日本共産党推薦
無所属

ふじい
しん
いち

安倍暴走政治に地方から審判を

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)

56歳